

おはようございます。一步、半歩、いや、僅か数センチかもしれないけれども、42回生3学年のスタートに向けて、今度こそ「前へ」進み出せると信じています。本来、臨時休校延長期間であった今週、来週の登校可能日で、気持ちの整理、覚悟を持って、6月1日(月)以降に繋げていきたいと思います。

ただ、期待し過ぎず、急ぎ過ぎず、規則正しい生活を確立させて、自然体で、その時を迎えましょう。

<p>破天荒 その33-10 ～余談編～</p>	<p>本日の 脱三密 対抗は 三決 を発信します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 課題を改めて冷静に感じて、課題を乗り越えることを決意する ② 存在を感じた自分を大切にしていくことを決意する ③ もし妥協していると感じたら、自分に負けないことを決意する <p>オンライン授業を中心に、朝から夕方まで学びの時間を過ごしている中、先週木曜日には総合的な探究の時間に学ぶ予定であった内容にも触れました。</p> <p>「何故、いま？」と、思った人もいたでしょう。事実を伝えます。複数名の者から質問の電話がありました。自らの「夢」を絡めたSDGsの話のいい加減に終えたくない、どう向かい合い、どんな落としどころを考えていけばいいのか？と。見えないコロナウィルスとの闘いの三か月。自分とは何か、自分の夢をどう本気で考える、叶えるためにどう努力をするべきかを感じる三か月にしてくれていた生徒がいた。久しぶりに生の声を聞いたこともあるけれど、その生徒達の心意気を感じて、つい熱いものがこみ上げてきました。</p> <p>この時期、勉強の遅れ、日々の生活の乱れを、焦りに感じてしまいがちです。上記のような、一見教科学習とはかけ離れていると思われる、自己を見つめ直す機会も真剣に捉えてくれたことを、私達は生徒に感謝したいと思います。</p>
<p>事務連絡</p>	<p>昨日連絡した通り、42回生の3学年は改めて緊張感を持って再スタートを切りたいと思います。長い休校期間の間に、どれだけ1,2年の復習ができたかの試金石にしてほしいものです。友人との久しぶりの再会に、違う花が咲くかも分かりませんが、次へのステップ、つまり通常授業を目指して油断なく、三密対応と、うがい、手洗い、強い集中力と達成感、充実感を感じることができる、5月の3登校日にしてほしいと思います。</p> <p>違う形で考え続けた学校が、どんな風に感じられたか、また聞きたいと思います。</p>